

2017年 プログラム近況報告

エチオピア ゴンダール・ズリア地域開発プログラム

ご支援によりゴンダール・ズリア地域の
子どもたちの生活が改善しています



ゴンダール・ズリア地域開発プログラム マネージャー

デレジェ・ミナセ

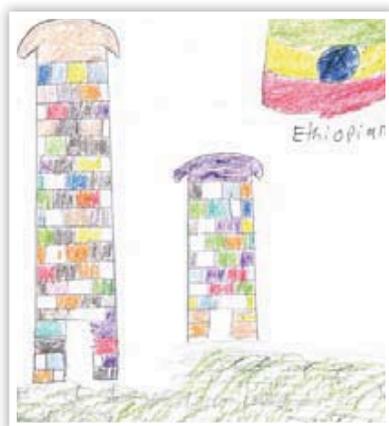
皆さまからのご支援に、ゴンダール・ズリア地域の人々に代わって心より感謝申し上げます。ご支援は地域の子どもたちと家族の生活に直接改善をもたらしています。今年の最大の成果は、より多くの家族が村の中で安全できれいな水を手に入れるようになったことです。この結果、5歳未満の子どもたちの下痢が著しく減少しました。

一方、地域に残っている大きな課題は、子どもたちが質の高い教育を受けられるようになることと、子どもたちが十分な栄養をとれるよう家族の食料確保を支援することです。皆さまからのご協力をいただきつつ、これからも子どもたちがより幸せになれるよう努力し続けます。

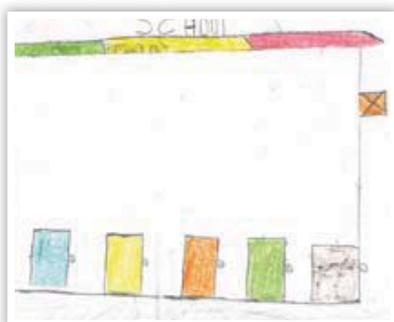
ゴンダール・ズリア地域での 主な成果

健康状態が改善しました

子どもたちの衛生状態が良くなっています。
この1年で、下痢にかかる子どもたちの割合が56%から34%にまで減少しました。また、住民主導の衛生改善活動を実施した結果、22カ村で野外排泄がなくなり、住民全員が衛生的なトイレを使うようになりました。



チャイルドの絵「阿克苏ムの城」
(リア、11歳)



チャイルドの絵「学校」
(エリザベス、11歳)

教育を受けました

子どもたちの読み書きの能力が向上しています。
読書キャンプ*の活動により、子どもたちの読み書きの能力が向上しました。文字が理解できない子どもの数は206人から23人にまで減少しました。また、文章をすらすら読めない子どもの数も274人から55人に減少しました。全体的として、読書キャンプに参加した子どものうち、約84%が読み書きの能力を向上させることができました。

*子どもたちの読み書きの能力を伸ばすための課外活動。

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

多くの子どもたちが将来に備えてライフ・スキル*を身につけています。
69人の子どもたちがライフ・スキル・トレーニングに参加しました。また、リーダーシップと子どもの権利について教える「平和・道徳クラブ」が、4つの学校で結成されました。

*問題解決、対人関係、計画性など、生きていく上で必要な知識・技術

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

より多くの子どもたちが思いやりに満ちた地域社会で暮らしています。

地域の相互扶助グループが資金を集め、弱い立場に置かれた子どもたち42人に学用品を提供しました。また生徒たちも、祝日のお祝いをするのに必要な衣類と食材を22人のお年寄りに差し入れました。



伝統的な衣服を着た子どもたち

「以前は1キロ歩いて汚い水しか出ない浅井戸に水を汲みに行っていました。でも今は村できれいな水が汲めるので、健康に過ごせます。」

マル君（13歳、オレンジ色のブーツを履いた男の子）



「劇や詩の朗読といった活動をきっかけとして、早婚などの問題を話し合っています。」

メタデル君（13歳、写真手前）



「新しい教室ができてから、勉強が楽しくなり、文章を上手に読めるようになりました。」

シエモン君
（12歳、立っている男の子）



「前は字がわからなくて文章が読めませんでした。読書キャンプに参加してからは、読む力がつき、自分で物語が読めるようになりました。」

ラウエダ君
（13歳、立っている男の子）



家庭菜園

家族を変える鍵



チャイルドの絵
(シフン、8歳)

「私たち家族はとても貧しい暮らしをしていました。十分な農地がなかったので、収穫量は家族が食べるのにも販売するのにも不十分で、子どもたちに必要なものを買うのにも苦労していました。食事をとれないこともよくあり、子どもたちの教育費や医療費を支払うのも難しい状況でした。」3人の子どもを持つ母親のティルワークさん（38歳）は話します。

「そのような中、私たち家族は、ワールド・ビジョンの家庭菜園と養鶏の研修を受ける160世帯のひとつに選ばれました。鶏と野菜の種を提供してもらい、家族も専門家の手を借りて庭を整えました。

この結果、わずか1カ月で私たちの庭は野菜でいっぱいになり、鶏も毎日卵を産むようになりました。今では家族が食べるのに十分な食料があり、作物や卵を市場で売って現金収入を得ることもできます。子どもたちがたくさん食べて健康に強く育つことができ、心から感謝しています。」



家庭菜園の研修を受けたティルワークさん（写真右）と家族は、今では栄養ある食事を十分にとることができます

お問い合わせ先
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
電話：03-5334-5351（平日9:30~17:00）
e-mail：dservice@worldvision.or.jp
ホームページ：www.worldvision.jp

プログラム番号
ETH- 182258

エチオピア ゴンダール・ズリア地域開発プログラム (ETH-182258)
2016年度 (2015年10月1日-2016年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	59,646,367
前期からの繰越額	-1,883,043
プログラム支援額合計	57,763,324
教育プロジェクト	21,854,139
水・衛生プロジェクト	14,117,475
食糧確保プロジェクト	6,825,370
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	18,641,225
プログラム支出額合計	61,438,209
次期繰越額	-3,674,885

活動内容



教育プロジェクト

- ・読解力向上のための施設整備および学習支援
- ・学校の環境整備
- ・教師を対象とした指導法の研修
- ・子どもたちへのライフスキル・トレーニング*の実施

*問題解決、対人関係、計画性など、生きていく上で必要な知識・技術を学ぶ研修



水・衛生プロジェクト

- ・水供給施設の整備
- ・水管理委員会の能力強化
- ・衛生施設の設置および利用促進
- ・学校やコミュニティでの水衛生に関する啓発



食糧確保プロジェクト

- ・収穫量の向上と栄養改善
- ・地域の防災力の強化
- ・小規模貯蓄グループの設立・運営
- ・農産物の価値を高める取組み

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・チャイルドの定期的なモニタリング
- ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動